

一級自動車工学科			2026年度 授業計画		
時期	3年D巡	単元	マネジ	教科名	整備工学応用2
科目	サービスマネジメント	教科書等 持参品	1級エンジン	発行日	2026年4月1日
			1級シャシ		
総時限	11時限		新技術	教科 担当	多賀
総時間	17.6時間		クロームブック		
単位数	1				
<b>1. 実務経験のある教員による授業科目 該当</b>					
自動車整備士として、エンジン、シャシ全般の整備の実務経験がある教員によりエンジン、シャシ、新技術の構造・作動について指導する。					
<b>2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）</b>					
①後期で学んだ内容を総復習し理解度を深める。 ②回路の故障診断等、総合的に学び応用力を身に付ける。					
<b>3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）</b>					
①過去の1級小型自動車問題において、70%の点数が取れる。					
<b>4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 四択、○×、選択肢、記述により100点満点で評価する</li> <li>・合格点：70点以上 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可</li> <li>・不合格の場合、再試験を受験し、70点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。</li> <li>・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。</li> </ul>					
<b>5. 準備学習</b>					
後期で学んだ内容の復習をしておく。					
<b>6. 学修時間と単位</b>					
<p>本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。</p> <p>1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。</p>					

